

第6回 横浜市産業功労者表彰 の受賞者を決定しました

～山中 竹春 横浜市長より表彰状を授与します～

横浜市では、市内経済の活性化及び産業分野における地域貢献の功績が顕著な市内事業主の方々を、「横浜市産業功労者」として表彰しています。このたび、第6回（令和5年度）の受賞者が決定しましたので、11月29日（水）に表彰式を開催します。

併せて、横浜商工会議所 創業百五十年・創業百年会員企業顕彰表彰式も実施します。

1 受賞者（50音順） （主な受賞理由は裏面のとおり）

- ・ おおくぼ ちゆき 大久保 千行 様（株式会社 横浜銀行 元顧問）
- ・ かつ はるお 勝 治雄 様（横浜エレベータ 株式会社 取締役社長）
- ・ さとう たかひこ 佐藤 喬彦 様（クラフトリカーズ 株式会社 取締役会長）
- ・ しどお あきひこ 志藤 昭彦 様（株式会社 ヨロズ 代表取締役会長）
- ・ すずき かずお 鈴木 一男 様（株式会社 ダイイチ 代表取締役会長）
- ・ ふじき ひさかず 藤木 久三 様（株式会社 ありあけ 代表取締役会長）

2 表彰式

【日時】 令和5年11月29日（水）14時30分～15時00分（受付 14時00分～）

【会場】 横浜市庁舎 31階 レセプションルーム

【次第】 表彰状授与、市長挨拶、横浜商工会議所会頭挨拶、写真撮影

【出席予定者】 各受賞者の皆様、横浜商工会議所 上野 孝 会頭、横浜市長 山中 竹春ほか

※表彰式では上記時間内に、横浜商工会議所の創業百五十年・創業百年会員企業顕彰式も併せて実施します。

■取材の御案内

当日、取材をしていただける場合は、令和5年11月27日（月）17時までに別紙の取材申込書を電子メールまたはFAXにてお送りください。

お問合せ先

経済局企画調整課長 古川 聡 Tel 045-671-2565

※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。

裏面あり

【主な受賞理由】※敬称略

大久保 千行 株式会社 横浜銀行 元顧問

- 102 年を超える歴史を持つ株式会社横浜銀行において、平成 23 年から代表取締役副頭取を務めた後、平成 27 年から令和 5 年まで顧問として社業に励まれ、横浜市内の経済活性化や地域社会の持続的発展に尽力されました。
- 横浜商工会議所では、副会頭として商工業の改善発展に尽力されるとともに、行政要望委員会委員長として神奈川県政及び横浜市政に関する要望をとりまとめ、中小企業振興施策の政策立案・意見発信に大きく貢献されました。
- さらに、地域振興委員会委員長として、商店街支援専用 HP を新たに開設するなど商店街の支援に努められたほか、行政や民間企業などと連携して都市型農業の推進に尽力するなど、地域商工業の振興・発展にも大きく貢献されました。

勝 治雄 横浜エレベータ 株式会社 取締役社長

- エレベーター修理業「横浜エレベータ商会」として大正 12 年に創業以来、100 年を超える歴史を持つ横浜エレベータ株式会社において、30 年以上にわたり代表として社業の発展に尽力されました。
- 一般社団法人横浜青年会議所理事長や一般社団法人日本エレベーター協会理事などの要職を務めるとともに、横浜市政全般の推進に向け横浜市へ寄付を行うなど、業界のみならず、地域振興及び地域経済に貢献されました。
- 横浜商工会議所では、常議員として、ビジネス交流会や行政要望の実施など、商工業者の振興発展及び地域的連携強化に取り組んだほか、「横浜市中小企業振興基本条例」の実現にも尽力されました。

佐藤 喬彦 クラフトリカース 株式会社 取締役会長

- 明治 23 年に創業した株式会社三河屋本店において昭和 57 年より代表取締役社長を務めた後、平成 23 年よりクラフトリカース株式会社において取締役会長として、50 年以上にわたり社業の発展に尽力されました。
- 横浜商工会議所では、小売部会副部会長として、横浜の小売業の振興に尽力されたほか、総務委員会委員として、平成 10 年のかながわ・ゆめ国体開催に際し、募金活動をはじめ大会運営への全面的支援に取り組まれました。
- さらに、情報化推進委員会委員として、インターネット黎明期の中、IT を活用した事業の推進に努めるとともに、情報分野の専門家による相談事業にも取り組み、中小企業の情報化支援をはじめ広く地域商工業の発展に貢献されました。

志藤 昭彦 株式会社 ヨロズ 代表取締役会長

- 75 年を超える歴史を持つ株式会社ヨロズにおいて、平成 10 年に代表取締役社長、平成 20 年からは代表取締役会長として、25 年以上にわたり同社の代表として社業の発展に尽力されました。
- 女性活躍を積極的に推進し、厚生労働省が認定する「プラチナえるぼし」を県内初、全国の製造業で初めて取得したほか、グローバル企業として外国籍人材の積極的な採用や配置を行うなどダイバーシティの促進にも尽力されました。
- 横浜商工会議所では、横浜都心臨海部における総合的都市づくりや郊外部のまちづくりの推進に寄与したほか、一般社団法人神奈川経済同友会副代表幹事などの要職を務め、地域経済及び地域振興にも貢献されました。

鈴木 一男 株式会社 ダイイチ 代表取締役会長

- 白衣製造販売業である「第一被服有限会社」として昭和 28 年に創業して以来、70 年を超える歴史を持つ株式会社ダイイチにおいて、平成 4 年に代表取締役社長、平成 28 年からは代表取締役会長として社業の発展に尽力されました。
- 街並みの美化・清掃活動を目的とした「NPO 法人美しい港町横浜をつくる会」の設立に尽力し、会長として企業や団体、市民ボランティアとともに清掃活動を実施するなど、地域社会の発展と安全で住みよい環境の醸成に寄与されました。
- 横浜商工会議所では、常議員や監事を歴任するなど 29 年以上にわたり、商工業の発展に寄与されたほか、神奈川県政及び横浜市政に関する要望を取りまとめ、地域活性化や地域商工業の振興発展に尽力されました。

藤木 久三 株式会社 ありあけ 代表取締役会長

- 平成 12 年に有限会社有明製菓を設立以来、23 年の歴史を持つ株式会社ありあけにおいて、代表取締役会長を務め、横浜銘菓「ハーバー」の復活実現の立役者となるなど、横浜を代表する菓子製造販売業として活躍されました。
- また、コロナ禍における医療従事者への支援を目的とした「横浜ハーバー基金」の設置、市内各イベントやスポーツチームをはじめとした多様なコラボレーション商品の展開に積極的に取り組むなど、地域振興に大きく貢献されました。
- 横浜商工会議所では、企業の地域貢献・CSR に関する知識の向上や機運醸成に取り組んだほか、観光政策委員会委員として、地元地域の観光施策の検討や MICE の推進に寄与されました。

